



皆様、寒い日本と暖かい日本、それぞれの季節を楽しんでいらっしゃると思います。もうすぐ春がやってきますね。今回は小笠原会長より 4 つのお知らせです。



- ① 昨年11月に「旭日双光章」を叙勲されましたHHA事務局長の岩佐充矩先生より喜びのお裾分けとしてHHAに30万円寄付がありました。トータルヘルスプランナー (THP) の育成資金にでもしていただければ…との事です。感謝ですね！！
- ② 2015年全国大会をしてくださる予定の奄美大島、ファミリークリニックネリヤの徳田英弘院長の奥様より節分の日下記メールが届きました。

余寒の候、いかがお過ごしでしょうか。奄美大島では、緋岸桜がもう葉桜に変わろうとしています。

1月30日は、地域がん診療連携拠点病院である鹿児島県立大島病院で「病院と在宅の緩和ケアの連携」という演題で約190名の医療・介護関係者に講演をさせていただきました。講演の締め『生まれる「所」は決められないが、死ぬ「処」は自分で決める。「ところ」定まれば、こころ定まる。だから穏やかに死ぬ。』と小笠原先生のお言葉を使わせていただき、大変好評だったようです。

また、1月31日には世界遺産暫定リストに「奄美・琉球」の追加が決まり、早ければ2016年夏にも世界遺産に登録される見通しとなりました。



今から全国大会が楽しみです！

- ③ HHA 全国大会を最初に主催されたかあさんの家(HHM)で市原さんや久保野さんとおしゃべりしてきました。宮崎市から地域ホスピス支援事業補助金を交付されたり、日本財団から車が送られたり、日本中から脚光を浴び、厚労省を始め全国から1年に数百の方が視察に訪れているようです。年中無休の状態ですが、HHAの全国大会には参加してもらえそうです。
- ④ 上野千鶴子・小笠原文雄の著書（朝日新聞出版、1400円＋消費税）が2月20日発売になります。『上野千鶴子が聞く 小笠原先生、ひとりで家で死ぬますか？』がタイトルです。がんの在宅ホスピス緩和ケアがベースになっておりますが、上野さんの質問ひとつひとつに答えているうちに、非がんをじっくり見つめて対応していたら、年間の死亡者割合 がん：非がん＝3：1だったのが1：1になっていました。『いのちはこころを知っている』と驚かされました。会員以外の方にも情報提供していただければ幸いです。

皆様、季節の悪戯に惑わされないよう、お身体御自愛ください。



日本在宅ホスピス協会
 〒500-8458 岐阜県岐阜市加納村松町 3-3
 TEL058-273-5250 FAX058-273-6063
 E-mail n-hospice@coast.ocn.ne.jp
<http://skv.geocities.jp/nihonnzaitakuhospice>

